
<貴方がどのぐらい、どういう魚を食べていますか？>

◆性別と年齢構成

受講者 52 名のうち、女性は 29 名で若干多いが、男性は 23 名で全体の 44%を占めています。年齢構成については、60 才以上の方が圧倒的に多い。「60～69 歳」層と「70 歳以上」層を合わせれば、全体の 7割近くを占めるようになります。

表 1. 年齢構成

	実数(人)	割合(%)
～29歳	0	0.0
30～39歳	2	3.8
40～49歳	4	7.7
50～59歳	10	19.2
60～69歳	27	51.9
70歳以上	9	17.3
計	52	100.0

◆問 1. 週に何回魚を食べていますか？

週に「0～1 回」あるいは「1～2 回」の方もおられました。週に「5 回以上」を食べている方や週「3～4 回」を食べている方のほうが圧倒的に多い。

表 2. 週に何回魚を食べていますか？

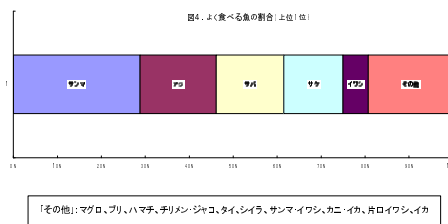
	実数(人)	割合(%)
①0～1回	1	1.9
②1～2回	3	5.8
③2～3回	12	23.1
④3～4回	17	32.7
⑤5回以上	19	36.5
計	52	100.0

この結果を 2007 年 2 月に名古屋市の A 生協の組合員に対するアンケート調査の結果と比べると、皆さんの中で、水産物を習慣的に消費している方のほうが多いと思われます。ちなみに、A 生協の 239 名（有効回答者数）の組合員のうち、「週 2～3 回」を食べている方が 45.2%、「週 1 回程度」の方が 23.4%、

「月 2～3 回程度」の方は 20.5%となっています。

◆問 2. どういう魚を食べていますか？

よく食べている魚種を 3 位まで挙げて頂きました。第 1 位として挙げられた 14 魚種のうち、サンマ (29%)、アジ (17%)、サバ (15%)、サケ (14%)、イワシ (6%) の消費に集中しています。この点について、第 2 位と第 3 位も同じ傾向が見られます。



例えば、第 2 位で挙げられた 11 魚種のうち、サンマ (26.9%)、サケ (25.0%)、イワシ (13.5%) の消費が多いが、第 3 位も同様、19 魚種のうち、サンマ (14.6%)、アジ (14.6%)、サケ (12.5%)、イカ (12.5%)、サバ (10.4%) が上位にあります。

以上の回答の結果を見ますと、受講者の皆さんが全体的に大衆魚を中心に、様々な魚をバランス良く消費していることがわかります。つまり、理想に近い水産物の消費の仕方をなされていると思われます。もちろん、これは、全体的に高齢者の方が多いことや、今の季節との関連性などとも無関係ではないですが、基本的に魚食は食生活の中にしっかり位置づけられている点が大変重要です。このような素晴らしい食習慣を如何に若い世帯に継承させていくのかは今後の大きな課題です。（常）